

## 【活用にあって】

問1の答えは、イです。答えられれば、それでよしとしないことです。「どうしてイだと思ったの」と問い掛け、説明できるようにすることです。

具体的には、根拠となる表現（言葉）を挙げます。この問いであれば、「電線にじっと止まり、親が飛んでくると大きな声でおねだり。」というところです。そして、どうしてこの根拠から、答えがイになるのかを説明します。写真のイのツバメは、電線に止まり、大きな口を開けて待っていますよね。

なんとなく答えるのではなく、こういった根拠と理由を言えるようにすることが大切です。

### 解答例

問1：イ

問2：「早く、早くちょうだい」「待ってたよ」など、翼を広げて大きな口を開けているときの気持ちを想像できるといいですね。